

# 令和2年度 黒のり漁場栄養塩調査表(第15回)

分析日: 令和3年1月20日

漁場名		採水時刻	水温		比重		DIN( $\mu\text{g/L}$ )		PO4-P( $\mu\text{g/L}$ )	
			今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回
				1月13日		1月13日		1月13日		1月13日
桑名	木曾岬	—	—	10.2	—	24.4	—	221	—	21
	伊曾島(新田)	8:00	10.3	9.3	26.0	25.2	82	142	13	19
	城南	9:00	9.3	7.9	26.0	22.9	89	163	17	20
鈴鹿	下箕田	6:30	9.3	8.8	26.0	26.0	19	100	13	12
	浜田	7:00	8.8	9.0	26.0	26.0	12	85	6	21
	白子	9:30	8.3	8.8	26.0	25.2	16	54	2	13
津市		7:00	6.8	8.0	26.0	26.0	4	8	1	3
松阪	東黒部	—	—	8.5	—	25.2	—	18	—	4
伊勢湾	大淀	8:30			25.2	26.0	3	10	1	3
	今一色(台場)	9:00	6.5	7.1	24.4	25.2	6	3	2	3
	今一色(八幡)	9:00	7.7	7.2	24.4	26.0	18	8	8	3
鳥羽磯部	桃取町	16:00	8.6	9.1	26.0	26.0	2	12	2	7
	大答志	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	答志上手	16:00	9.2	10.0	26.0	26.0	11	25	2	6
	菅島(表)	—	—	10.6	—	26.7	—	64	—	12
	菅島(裏)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	安楽島	10:00	11.4	12.6	26.7	26.7	29	79	8	15

※DIN…アンモニア態窒素、亜硝酸態窒素、硝酸態窒素の総量

※PO4-P…リン酸態リン

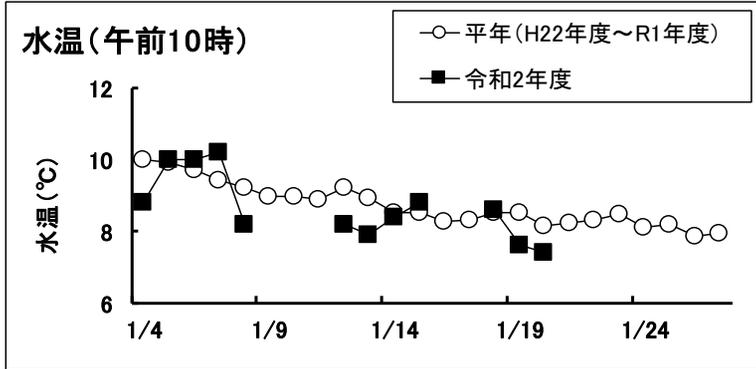
※白抜きは不明、-は欠測

【ノリの生育条件】		水温	比重	DIN( $\mu\text{g/L}$ )	PO4-P( $\mu\text{g/L}$ )
好適条件		8~13	15~24	100~400	15~50
概況など	白子港の水温は、平年より低めで推移しています。比重は、平年よりやや高めで推移しています。潮位は、潮位図に比べて-12 cm ~ +19 cmで推移しています。植物プランクトンの発生している漁場があります。今後の動向に注意してください。				
桑名	栄養塩量は、やや少なくなっています。				
鈴鹿	栄養塩量は、極端に少なくなっています。				
中勢	栄養塩量は、極端に少なくなっています。				
南勢	栄養塩量は、極端に少なくなっています。				
鳥羽	栄養塩量は、安楽島で少なくなっています。その他で極端に少なくなっています。				
<p>☆栄養塩動向調査(PDF版)はインターネット上で見ることもできます。</p> <p>【パソコンの場合】鈴鹿水産研究室 <a href="http://www.pref.mie.lg.jp/suigi/hp/16172017481.htm">http://www.pref.mie.lg.jp/suigi/hp/16172017481.htm</a></p> <p>【携帯電話の場合】 <a href="http://osakana-mie.com/producer/phone.cgi">http://osakana-mie.com/producer/phone.cgi</a></p> <p>上記アドレスをbookmark登録してご利用頂くか、右側の二次元バーコードをカメラ付携帯電話で読み取り表示されたアドレスにアクセスしてください。</p> <p>*機種によっては利用できない場合があります。</p>					

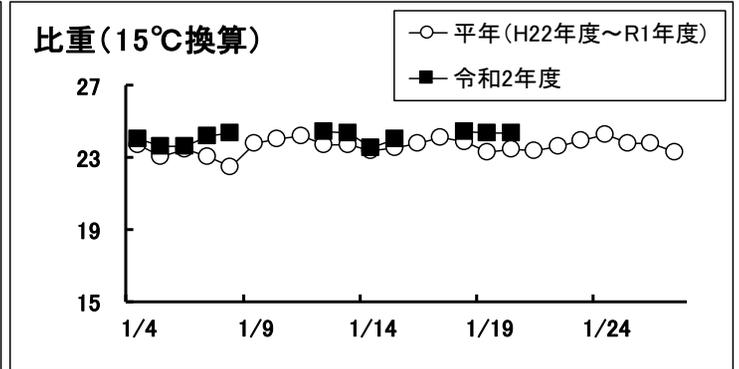


## 令和2年度 黒のり漁場調査(第15回)

【白子港の水温】



【白子港の比重】



【プランクトン】

採水日	漁場名	発生密度 (cells/mL)
—	木曾岬	—
1月18日	伊曾島(新田)	402
1月18日	城南	5
1月20日	鈴鹿市	下箕田 2,525
1月20日		浜田 890
1月20日		白子 2,045
1月19日	津市	3,100
—	松阪 東黒部	—

採水日	漁場名	発生密度 (cells/mL)
1月19日	大淀	2,515
1月19日	今一色(台場)	2,295
1月19日	今一色(八幡)	1,195
1月18日	桃取	532
—	大答志	—
1月18日	答志上手	665
—	菅島	表 —
—		裏 —
1月18日	安楽島	290

【名古屋港の潮位偏差(速報値)】

(気象庁)



潮位偏差: 計算上の予測潮位と実測潮位との差

プラスの時は実際の潮位が予想潮位より高く、マイナスの時は低いことを示す。